



不易と流行と ~87年の伝統~

本日は、山本高校第1回学校説明会（保護者対象）に参加いただきましてありがとうございます。

山高は、昭和2年大阪府立第十三高等女学校として創立され、今年度で創立87年を迎えました。「古き良き伝統を継承し発展させながら、地域に根ざし地域に愛され信頼される学校」をめざしています。本校ポスターの標語に「不易流行」とありますが、いつの時代でも変わらない普遍的で大切な良さを大切にしつつ、時代に即した新しい教育を取り入れていこうという意味です。そして、生徒の一人ひとりのキャリアアップと希望進路実現を支援しています。今回「フロム山高第6号」では、「山高での学びの場」の一部を紹介します。



山高での学びの場

図書館活動 1人平均 10冊／年

山高では、図書館を利用した読書活動を推進しています。平成22年度には文部科学省より「読書活動優秀実践校」として表彰されました。また、「平成24年度頑張った学校支援事業」の予算をいただき、「バリアフリー化によるみんなが使いやすく、より親しみやすい図書館」をめざしたリニューアル工事を行いました。この予算で蔵書を大幅に増やすこともできました。貸し出し数が、年間一人10冊という数字は、大阪府で上位クラスです。これには、国語科の「読書マラソン」、英語科の「Graded Readers」（英文の物語の多読を通じて、長文読解を養う取り組み）など教科との連携や、生徒図書委員の広報活動、図書館担当の先生の地道な活動などによって、「本好き」の生徒がどんどん増えているからです。



異文化理解 「違いは面白い」

ネパール出身のラジャ（Raja Ratna Sthapit）さんを講師に迎え（NPO法人クロスカルチャーメディア専務理事）、「違いはおもしろい」を伝える授業を行っています。講師のラジャさんは「3年目を迎える今年はグレードアップします」とおっしゃっています。授業では「グローバル時代に生きることを意識



する事」「自らの故郷・暮らしの再発見を伝えることの大切さ」「互いの違いを楽しむことから、尊重しあう世界へ」などをテーマに学んでいます。

先輩に学ぶ（1・2年）～大先輩から後輩への熱いメッセージ～

先輩を学校に招いて体験談を聞き、進路や生き方を考える「先輩に学ぶ」講座を行っています。1年生は全員で講演を聞き、2年生はクラス毎に話を聞きます。講演の先輩方の話は、仕事や人生に関すること、人との出会い、山高時代の思い出・・など多彩です。生徒の感想を紹介します。



【昨年度の2年生の感想から】

・進路は一度決めたらもう後戻りできないもの、と思っていたが、今日の話を聞いて、人生は何度だってやり直せるのだと分った。・「勝つ」ではなく、自分を保って「負けない」ようにすれば良いという話は今後の心の支えになると思った。・自分も地道に愚直に努力し、人間として恥ずかしくない生き方をしたいと思った。・生きていく上で精神的な豊かさは大切だと思った。・自分の興味のあることをすることが大事だが、それには努力も必要だと言うことが学べた。一つ大きくなれた。・何かに必死になることは素晴らしいことなのかなと思った。自分の仕事について自信と誇りを持って語れる、そんな人生を歩んでみたいと思った。・「小さな事をガマンして魂に力をためる」という言葉になるほどと思いました。・積み重ねは大事だと再確認しました。自分の夢中になれることに恥じず打ち込みたいと思いました。・人生の上で寄り道したとしても、寄り道も自分のためになる。結局無駄なことはないという事を感じることができた。・いろいろな話を聞いて、若い間にいろんな事を知って、いろんな事を考えて自分の世界を広げておこうと思った。・先輩の学校生活の話のなかで「山高で良かった」といっておられたのが素晴らしいと思いました。僕らもあと1年山高に居られる事が誇りに思えます。

近畿大学見学会（2年全員 7月）～大学を肌で感じる～

進路意識を高め、進路を考えるうえで参考にするために、毎年行っています。近畿大学を選ぶ理由は、①総合大学である ②本校から近いところに立地している ③本校からたくさん受験し、たくさん進学している の3つです。内容は「大学受験を突破するために」というタイトルの講演と「キャンパス見学」です。山高では3年間

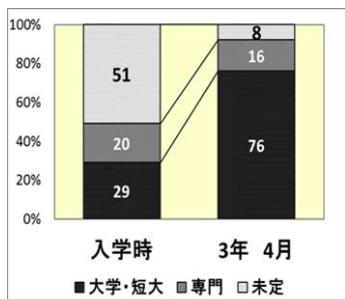
の学びを通じて、進学を

目指す生徒が3割から7割以上に増えますが、この見学会の影響もあるようです。

生徒の感想を紹介します。

（キャンパス見学の感想）

・近大の雰囲気を見て大学に行きたいと思った。・規模の大きさに驚いた。歩いていると街のようだと思った。大学が体感できて良かっ



た。・大学生活が楽しそうで、早く大学生になりたいと思った。・学生が多くすごいと思った。・図書館が広くて本の種類が豊富だった。高校とは比べものにならなかった。・他のいろいろな大学も見学したいと思いました。・全部きれいで学生さんが楽しそうで、大学に行きたいと本気で思った。

(講演の感想)

・講演を聴いて、改めて将来のことや、進路、これからの高校生活について考えさせられた。将来何をしたいか、そのためにはどんなところに進むのか、そのためには何が必要か…もう一度考えて大学入試に臨みたいと思う。
 ・「目標を持ったとき初めて人は計画的になる」という言葉が印象に残った。・専門学校に行きたいと思っていたが、今日の話を聞いて、いろんな大学も視野に入れて、本当に自分の行きたいところをゆっくり決めて行こうと思った。・山本高校でやっていることが決してムダな事ではないのだと実感した。そして2年の終わり頃には受験先を決めたいと強く思いました。・将来の夢に向けて今から頑張らなければいけないと少し焦ってしまった。



山高で良かった～今春卒業した先輩の声～

この春に卒業生にアンケート調査をしました。山高のいいところはなんですか？

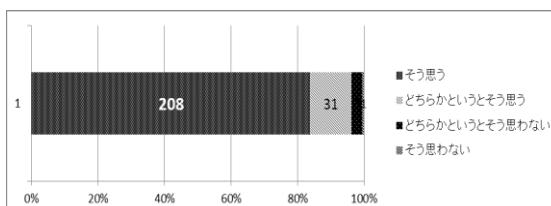
【山高のいいところはなんですか】

・生徒の自主性を重んじているところ。・自由な部分は多いのに、生徒だけでもけじめをつけてできるところ。・悪いことは悪いと生徒が理解しているところ。・マナーがちゃんとしているところ。・テストや勉強にも皆頑張ってメリハリがあるところ。・毎日学校に行きたくなるところ。・生徒の仲が良いところ。・人のつながりが良いところ。・平和でいじめが無いところ。・思いやりのある人（優しい人）が多いところ。・親身になってくれる先生がたくさんいるところ。・先生と生徒の距離が近く、進路のことをすごく考えてくれている。・本当にいい高校生活が過ごせるところ。・皆が「山高」の事が好きなところ。

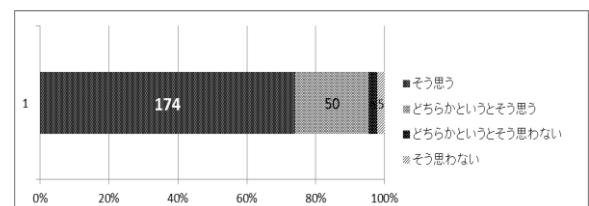
【3年間過ごしての感想を書いてください】

・とにかく派手で自由なだけの学校というイメージだったが、その一方で、仲間といろいろなことに打ち込めたり、挑戦できて、すごく楽しい高校生活を過ごせた。
 ・思っていたほど自由ではなかったが（頭髪指導が厳しかった）、すごく充実していた。
 ・ただ「近い」と言う理由で選んだ学校だった。しかし部活や行事が充実しており、他の学校より楽しい学校だと思う。
 ・入学前にはそれほど期待していなかったが、3年間を過ごしてみてすごく楽しかった。
 ・こんなに楽しくて居心地がいいところとは思っていなかった。
 ・最初は学習について行けるかとても不安だったが、先生方が丁寧に教えてくれたので安心できた。
 ・入学前ははじめめるか不安だったが、皆が友好的で楽しかった。

Q: 山高に来てよかったです（肯定96.4%）



Q: 山高の3年間で成長できたと思います（肯定95.3%）



進路状況 H26 年度入試結果(延べ人数)

大学	現役	浪人	大学	現役	浪人	短大
大阪教育大	0	1	大阪経済大	21	2	常磐会短大 4
信州大	0	1	大阪工業大	0	3	大阪キリスト教短大 2
和歌山大	0	1	大阪経済法科大	26	0	近畿大短大 2
同志社大	0	2	大阪電通大	9	0	武庫川女子大短大 8
立命館大	0	3	京都外国語大	1	0	関西外語大短大 6
関西学院大	0	2	関西外国語大	11	0	看護系専門学校
関西大	12	1	森ノ宮医療大	1	1	国立大阪医療センター付属看護学校 2
近畿大	53	8	畿央大	3	0	国立大阪南医療センター付属看護学校 1
龍谷大	4	7	駒沢大	1	0	松下看護専門学校 1
京都産業大	1	6	千里金蘭大(看護)	1	0	
甲南大	3	0	関西医療大	4	0	
摂南大	42	3	関西福祉科学大	7	0	
追手門学院大	11	0	同志社女子大	9	0	
桃山学院大	30	0	武庫川女子大	8	0	

今後の説明会の予定

実施日が近づくと案内を HP に掲載します。

日時	説明会	内容	場所	
10月25日(土)	第2回説明会	全体説明・校内見学	本校	申し込み制
12月7日(日)	第3回説明会	全体説明・校内見学	本校	申し込み制
12月21日(日)	第4回説明会	個別説明のみ	本校	申し込み不要
11月2日(日) 11月3日(祝) 11月15日(土) 11月16日(日)	クラブ見学会		本校	申し込み不要
7月27日(日)	進学フェア2015	個別説明 全体説明 15:40~	マイドーム 大阪	申し込み不要
8月22日(金)	旧3学区 合同説明会	全体説明のみ 10時と13時の2回	国際交流 センター	申し込み不要

学校の平素の様子や部活動の様子などは、山本高校ホームページをご覧ください！

<http://yamamoto-shs.ed.jp>